

<緩和ケア部会：今年度事業計画解説および進捗状況>

1. 【育成】

1-1 年に数回、緩和ケア研修会の企画、実施を行う

1-2 八重山医療圏内（石垣市）で研修会を行う

1-3 緩和ケア研修会指導者の育成

●各拠点病院において、次年度内に、日本緩和医療学会および日本サイコオンコロジー学会が行っている緩和ケアおよび精神腫瘍学指導者研修会、もしくは国立がんセンター主催緩和ケアおよび精神腫瘍学の都道府県基本教育のための指導者研修会の受講修了者を精神部門1人、緩和ケア部門2人、それぞれ配置する。

●国立がんセンターおよび日本緩和医療学会が行っている指導者研修会において、沖縄県より毎回1人以上は必ず参加する。

●緩和ケア専門医療従事者を育てる

➤ 今年度「沖縄県緩和ケア研修会 2010」実施日程は下記のとおり決定した。

県立中部病院	平成 22 年 11 月 28 日（日）・12 月 5 日（日）
那覇市立病院	平成 23 年 1 月もしくは、2 月
琉球大学病院	平成 22 年 12 月 12 日（日）・19 日（日）

➤ 豊見城中央病院にて、日本緩和医療学会主催「緩和ケア研修会」を平成 22 年 9 月 19 日（日）・20 日（月）の日程で開催することが決定した

➤ 平成 22 年 6 月 27 日（日）、7 月 25 日（日）に、石垣島にて一般型「緩和ケア研修会」を開催した

➤ 国立がんセンターおよび日本緩和医療学会が行っている指導者研修会に沖縄県から下記の医師がそれぞれ参加した

実施日	研修会名称	医療機関名	参加者名
平成 22 年 5 月 8～9 日	（日本緩和医療学会主催） 精神腫瘍学の基本教育のための都道府県指導者研修	琉球大学医学部附属病院	仲本 讓
平成 22 年 5 月 8～9 日	〃	琉球大学医学部附属病院	堀田 洋
平成 22 年 5 月 7～9 日	（国立がん研究センター主催） 緩和ケア基本教育のための都道府県指導者研修会	那覇市立病院	足立 源樹

2. 【普及】緩和ケア認識の普及

緩和ケア認識の普及の為、「市民公開講座」開催や、普及に関わる県内イベントに参加する

●「沖縄がん心のケア研究会」ワークショップ・講演会を行う

●「介護職および医療職を対象とした施設・一般病院における看取りのケア」セミナーを開催

●離島（宮古島/石垣島）での講演会を月に一回程度の割合で開催

➤ 離島（宮古島/石垣島）での講演会を下記のとおり開催した

日時	場所	イベント内容	講師
H22, 4/23 (日) 14:00~15:00	宮古合同庁舎	(講演会) 「宮古島徳洲会病院でのがん医療の新しい取り組み」 「抗がん剤の副作用は 予防できます」	増成 秀樹 氏 (宮古島徳洲会病院副院長) 増田 昌人 氏 (琉球大学医学部附属病院)
H22, 5/23 (日) 14:00~15:00	宮古合同庁舎	(講演会)「県立宮古病院でのがん医療の新しい取り組み」	川満 博昭 先生 (沖縄県立宮古病院外科医長)
H22, 6/26 (土) 14:00~15:00	宮古合同庁舎	(講演会) 「がんになって気づいたこと」	上原 弘美 氏 (沖縄がん患者ゆんたく会・会長)
H22, 6/26 (土) 14:00~15:00	石垣市健康福祉センター	(講演会) (講演会) 「正しいがん情報の取り方」	増田 昌人 氏 (琉球大学医学部附属病院)
H22, 7/24 (土) 14:00~15:00	石垣市健康福祉センター	(講演会) 「緩和ケアって何?~がんと診断された日から始まる大切なコト~」	上田 真 氏 (県立中部病院 乳腺外科部長)

### 3. 【強化】

- 1-1 ホスピス病棟を持つ病院・在宅医療との連携を強化する。  
現在進行中の緩和ケアの現状調査を基に、ホスピス病棟また在宅医療の現状を把握し、横の連携をさらに強化していく  
●緩和ケア施設調査に関する実態調査  
●疼痛除去率調査
- 1-2 がん診療を行っているすべての病院に緩和ケアチームを作る。  
がん診療を行っているすべての病院に緩和ケアチームが置かれるように、部会全体で積極的なバックアップを行っていく
- 1-3 拠点病院緩和ケアチームと在宅医療を行う診療所（開業医）との合同カンファレンスを定期開催する。  
合同カンファレンスを行えるよう積極的なバックアップを行うとともに、関係者が必要な情報がすぐに入手できるよう情報を集め、提供できる体制を整える

➤ 協議未実施

no	事業名	事業内容	責任者	担当者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
	【全体イベント】				4/18がん患者連合会発足式	5/14 琉大ゆんたく会 5/17 幹事会	6/11 ゆんたく会協議会講演会		8/16 幹事会	9/3 ゆんたく会協議会講演会 9/4 かわべーちゃん	10/25 幹事会	11/19 ゆんたく会協議会講演会		1/17 幹事会	2/4 ゆんたく会協議会講演会		
1	【部会イベント】 宮古医療圏内および八重山医療圏内での研修会開催	県全域の緩和ケアの普及を目指す ●八重山医療圏で6～7月に緩和ケア研修会をおこなう	宮川	上田・宮川 笹良・中村 栗山	4/6 部会	5/18 部会	6/8 部会	7/13 部会	8/10 部会	9/14 部会	10/12 部会	11/9 部会	12/14 部会	1/11 部会	2/8 部会	3/8 部会	
2	緩和ケア研修会指導者の育成	①次年度内に緩和ケアおよび精神腫瘍学指導者研修会の受講修了者を精神部門1人、身体部門2人、それぞれ配置する。 ②指導者研修会において、沖縄県より毎回一人以上は必ず参加する。 ③緩和ケア専門医療従事者の育成	笹良	全員				・八重山医療圏で6～7月に緩和ケア研修会									
3	3年4回緩和ケア研修会の企画、実施	左記について、各担当病院が実施する	友利	友利・足立 上田・増田													
4	ホスピス病棟を持つ病院・在宅医療との連携強化	①アンケート調査ワーキンググループにより、一般向けアンケートを優先的に作成 ②緩和ケア情報センターの調査をもとにホスピス現状の統計を取	伊藤	①伊藤・田山・喜納・大城・足立・棚原 ②栗山 ③笹良													
5	がん診療を行っているすべての病院に緩和ケアチームを作る		中村														
6	拠点病院緩和ケアチームと在宅医療を行う診療所との合同カンファレンスを定期開催	合同カンファレンスを行えるよう積極的なバックアップを行うとともに、関係者が必要な情報がすぐに入手できるような情報を集め、提供できる体制を整える。	喜納														
7	緩和ケア認識の普及	①「沖縄がん心のケア研究会」ワークショップ・講演会を行う ②「介護職および医療職を対象とした施設・一般病院における看取りのケア」セミナーを開催	安次富 島袋・上原 友利														

精神腫瘍学の基本教育の為の指導者研修会(笹大 堀田・仲本) 5/8～9

診療情報提供書の書式統一

那覇市立病院 研修会 1月予定

中部病院 研修会 11/28・12/5

豊見城中央病院 研修会 9/19～20

・石垣島一般向け講演会 6/26、7/24

・宮古島一般向け講演会 4/24、5/25、6/26



## 平成22年度第2回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会議事要旨

[日時]平成22年5月18日(火) 18:50~20:40

[場所] 琉球大学医学部附属病院 管理棟2階・小会議室

[参加者]10名:田山未知(敬愛会中頭病院)、島袋恭子(敬愛会中頭病院)、喜納美津男(きなクリニック)、大城清(県立北部病院)、伊藤昌徳(ハートライフ病院)、大湾勤子(国立病院機構沖縄病院)、友利健彦(北部地区医師会病院)、足立源樹(那覇市立病院)、笹良剛史(南部病院)、増田昌人(琉大病院)

[欠席者]8名:上原弘美(患者)、安次富睦子(沖縄県介護支援専門委員協会)、宮川真一(沖縄県立南部医療センター・こども医療センター)、大城馨(沖縄県福祉保健部医務)、上田真(沖縄県立中部病院)、栗山登至(琉大病院)、中村聖哉(琉大病院) 棚原陽子(琉大病院)

[陪席者]1名:松澤智子(琉大病院)

### <報告事項>

1. 「平成22年度第1回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会」議事要旨について  
平成22年度第1回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会議事要旨が承認された。
2. 委嘱状授与について  
次回へ繰り越し
3. 診療情報提供書(統一版)について  
診療情報提供書・統一版(=「緩和ケア情報シート」)について、栗山委員の代理で事務局より、県内での運用開始の報告があった。

### <協議事項>

1. 平成23年度日本ホスピス・在宅ケア研究会開催について  
県立北部病院・大城清院長より(大会長)、緩和ケア部会に対して、平成23年7月16・17日(土・日)に沖縄コンベンションセンターで開催予定となっている「日本ホスピス・在宅ケア研究会」への後援依頼があり、全会一致で承認された。  
実行委員会のサポートを、今年度緩和ケア部会事業行動計画「緩和ケア認識の普及」に組み込むことが協議され、後日メーリングリスト上で検討することとなった。
2. 今年度事業計画見直しについて  
⑩10項目ある本年度事業計画には、本年度中に実施の目途が立たないものがある為、「緩和ケア病棟または緩和ケア病棟に準じた病棟普及を図る」、「2次医療圏ごとに

緩和ケア協議会を設置する」、「緩和ケア外来の普及を行う」の3項目を削除することが承認された。さらに、「緩和ケア専門医療従事者の育成」については、「緩和ケア研修会指導者の育成」の事業内容の一部とすることが協議された。

②新たに、「緩和ケア認識の普及」という項目を設け、【日本ホスピス・在宅ケア研究会実行委員会へのサポート】、【沖縄がん心のケア研究会（ワークショップ・講演会）】と【介護職および医療職を対象とした施設・一般病院における看取りのケア（セミナー開催）】を事業内容として入れることが検討された。

③「ホスピス病棟を持つ病院・在宅医療との連携強化」の事業内容に、【緩和ケア施設調査に関する実態調査（栗山 D.）】と【疼痛除去率調査（笹良 D.）】を入れることが承認された。なお、緩和ケア施設調査の為、増田委員より、オリブ山病院スタッフに招聘を依頼することが承認された。

3. 「沖縄県緩和ケア研修会 2010 in 石垣」について

次回部会にて、研修会事前打ち合わせを行うことが全会一致で承認された。

4. 「沖縄県がん診療連携協議会」ホームページ・リニューアルについて

時間の都合上、次回へ繰り越し

5. 「沖縄県緩和ケア研修会 2010」について

笹良部会長より、今年の8月21日以降、日本緩和医療学会から研修会プログラムに新モジュールが導入されるとの報告があった。これによって、一般型での研修会が時間的に困難になるため、単位型プログラムを導入する方針が検討された。

豊見城中央病院が緩和医療学会主催で、9月19・20日（日・月祝）に緩和ケア研修会を開催する予定であることが報告された。

今後、拠点病院以外の医療施設が研修会を開催する場合には、沖縄県の規定に沿ったプログラムを行うことが義務付けられている為、緩和ケア部会に参加して打ち合わせをする必要があることが話し合われた。

### 平成22年度第3回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会議事要旨

[日時]平成22年6月8日(火) 18:50~20:30

[場所] 琉球大学医学部附属病院 管理棟2階・小会議室

[参加者] 17名：上原弘美(患者)、田山未知(敬愛会中頭病院)、伊藤昌徳(ハートライフ病院)、大湾勤子(国立病院機構沖縄病院)、友利健彦(北部地区医師会病院)、上田真(沖縄県立中部病院)、足立源樹(那覇市立病院)、宮川真一(沖縄県立南部医療センター・こども医療センター)、笹良剛史(南部病院)、増田昌人(琉大病院) 中村聖哉(琉大病院)、棚原陽子(琉大病院)、大嶺千代美(琉大病院)、儀部郁枝(琉大病院)、多和田慎子(琉大病院)、比嘉あゆみ(琉大病院)、仲本讓(琉大病院)

[欠席者] 5名：島袋恭子(敬愛会中頭病院)、安次富睦子(沖縄県介護支援専門委員協会)、喜納美津男(きなクリニック)、大城馨(沖縄県福祉保健部医務)、栗山登至(琉大病院)

[陪席者] 2名：松澤智子(琉大病院)、呉屋葉子(琉大)

#### <報告事項>

1. 「平成22年度第2回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会」議事要旨について  
平成22年度第2回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会議事要旨が承認された。  
メーリングリスト上での協議により部会内で、以下の内容が承認された。
  - 「緩和ケア病棟または緩和ケア病棟に準じた病棟普及を図る」、「2次医療圏ごとに緩和ケア協議会を設置する」、「緩和ケア外来の普及を行う」の3項目を今年度事業行動計画より削除すること
  - 「緩和ケア専門医療従事者の育成」を「緩和ケア研修会指導者の育成」の事業内容の一部とすること
  - 今年度事業計画「緩和ケア認識の普及」に「沖縄がん心のケア研究会(ワークショップ・講演会)」および、「介護職および医療職を対象とした施設・一般病院における看取りのケア(セミナー開催)」を行動計画として追加すること
  - 今年度事業計画「ホスピス病棟を持つ病院・在宅医療との連携強化」に「緩和ケア施設調査に関する実態調査(栗山 D.)」と「疼痛除去率調査(笹良 D.)」を行動計画として追加すること
  - 協議会ホームページ・リニューアルについてメーリングリスト上の内容で承認
2. 委嘱状授与について  
増田委員より、上原委員と大湾委員に委嘱状が授与された。

3. オリブ山病院スタッフへの招聘依頼について

オリブ山病院長より招聘依頼にたいして承諾があった。

<協議事項>

1. 平成23年度日本ホスピス・在宅ケア研究会開催について

発起人の大城医師が欠席の為、メーリングリスト上で協議することになった

2. 「沖縄県緩和ケア研修会 2010 in 石垣」全体事前打ち合わせについて

笹良部会長より、「緩和ケア研修会ファシリテーター」資料に基づいて研修会の説明があった。

3. 「沖縄県緩和ケア研修会 2010」日程について

笹良部会長より、緩和ケア研修会・単位型導入の可否については再度、県に確認をすることになった。

4. 今後の部会日程について

栗山委員が出席できる曜日が好ましいが、当座は毎月第2火曜日に開催されることが全会一致で承認された。

現在は、ワーキングが行われていないことと、開始時間に間に合う委員が少ないため、今後は部会開始時間を19:00~に変更。ワーキングを行うときは、事前に事務局に問合せ予約を入れることが承認された。

5. その他

●がん患者会連合会事務局の上原委員より、会の趣旨説明があり、パンフレットが配布された。

●上田委員より、下記の講演会のお知らせがあった。

"Models of Palliative Care" 「緩和ケア いくつかのモデル」

講師：Suresh K Joishy氏

場所：県立中部病院 新館2階 会議室

日時：平成22年6月10日（木） 19:00 ~ 21:00

次回開催日について（平成22年第4回部会：7月13日（火）19:00~開催予定）



## 平成22年度第4回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会議事要旨

[日時]平成22年7月13日(火) 19:10~20:45

[場所] 琉球大学医学部附属病院 管理棟2階・小会議室

[参加者] 17名: 上原弘美(患者)、伊藤昌徳(ハートライフ病院)、喜納美津男(きなクリニック)、大城馨(沖縄県福祉保健部医務)、大湾勤子(国立病院機構沖縄病院)、友利健彦(北部地区医師会病院)、上田真(沖縄県立中部病院)、宮川真一(沖縄県立南部医療センター・こども医療センター)、笹良剛史(南部病院)、増田昌人(琉大病院)、棚原陽子(琉大病院)

[欠席者] 5名: 田山未知(敬愛会中頭病院)、島袋恭子(敬愛会中頭病院)、安次富睦子(沖縄県介護支援専門委員協会)、足立源樹(那覇市立病院)、栗山登至(琉大病院) 中村聖哉(琉大病院)、

[陪席者] 2名: 松澤智子(琉大病院)

<報告事項>

1. 「平成22年度第3回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会」議事要旨について  
平成22年度第3回沖縄県がん診療連携協議会・緩和ケア部会議事要旨が承認された。
2. 委嘱状授与について  
笹良委員より、上間一 氏に委嘱状が授与された。
3. 協議会ホームページについて  
協議会ホームページ改定内容について承認された。まだ、内容の決定していない事項もあるが、随時、MLリスト上で協議していくなどして進めていく。  
「がん診療に関する緩和ケアチームのある医療施設」リストの記載住所に間違いがあった為訂正が必要。
4. 「緩和ケア研修会2010」日程について  
以下のとおり、現段階での日程が決定した。  
豊見城中央病院で開催される研修会については10月以前の開催の為、2010年度にはカウントされない。

主催	日程
日本緩和医療学会 (豊見城中央病院)	平成22年9月19日(日)・20日(月)
県立中部病院	平成22年11月28日(日)・12月5日(日)
那覇市立病院	平成23年1月(第一希望)・2月(第二希望)
琉大病院	平成22年12月12日(日)・19日(日)

<協議事項>

1. 「沖縄県緩和ケア研修会」単位型と一般型について

- ・今後の「沖縄県緩和ケア研修会」については単位型へ移行することが承認された。
- ・単位の取得期限については、大城委員より日本緩和医療学会へ期限の有無を確認。
- ・単位管理については、県で管理が可能かどうか大城委員が持ち帰り検討することとなった。
- ・PEACE新規モジュールを組み込んだ研修会プログラム導入について、8月10日（次回部会）までにプログラム内容を概ね完成させることとなった。
- ・修了書の発行については、県が厚生労働省と直接やりとりをして発行手続きをするとのこと。

2. 「平成23年度日本ホスピス・在宅ケア研究会」開催について

発起人の大城医師が欠席の為、次回以降に協議繰り越し。

次回開催日について（平成22年第5回部会：8月10日（火）19：00～開催予定）